

令和3年度 江東区立なでしこ幼稚園 学校関係者評価報告書

園長名 松岡 克恵

学校関係者評価委員による評価のまとめ

学校関係者評価項目		評価のまとめ
1	目標に向けて、幼児は育っている	Ⓐ ・ B ・ C ・ D
2	目標に向けて、教職員は努力している	Ⓐ ・ B ・ C ・ D
3	自己評価の達成度・評語は適切である	Ⓐ ・ B ・ C ・ D
4	目標・指標は適切である	Ⓐ ・ B ・ C ・ D
5	自己評価の分析・改善策は適切である	Ⓐ ・ B ・ C ・ D
6	学校関係者評価のための資料は適切である	Ⓐ ・ B ・ C ・ D
7	学校関係者評価のための説明は分かりやすい	Ⓐ ・ B ・ C ・ D
【評価のまとめ】 項目ごとに、各委員がつけた点数の平均を計算する。 (A : 3.4以上 B : 2.6以上3.4未満 C : 1.8以上2.6未満 D : 1.8未満)		

<協議や自由意見の主な内容>

- ・資料を読んで1年間のなでしこ幼稚園の活動がわかった。コロナ禍での幼稚園生活はこどもたちにとっても保護者にとっても不安な1年間だったと思う。しかし、なでしこ幼稚園の先生方はこどもたちを第一に考え幼稚園生活を工夫されていた。そのことが資料から読み取れた。
- ・コロナと共に始まった幼稚園生活だった。社会の変化や制限で変更や中止等対応をしなければならぬ日々が続く中でも、こどもたちに様々な体験をさせていただき感謝している。経験をすることがこどもにとって大切なきっかけにつながる事、今しかできないことを2年間を通じて学べたと思う。区立幼稚園の良さをつなげていけるように努力したい。
- ・令和5年度から3年保育が始まることを楽しみにしている。保幼小中連携教育含め、力を合わせ、公立の良さをアピールできればと思う。